

明日に 向かって

明日に向かって
多治見陶都ライオンズクラブ
広報誌
1998
Vol. 8



わらってる ないている
おこってる みつめてる……

あなたの目、けんこうですか？

“あるがままに”

会長 L. 丹 羽 浩 康



会長になった時、とんと困りました。歴代会長の如く弁舌爽やかには話せないし、見識も又無い。馬鹿な奴を会長に指名したなあ、又、ようも受けたなあ！？と呆れておりました。会長になった以上、仕方がない。やるしかない。「小さきは、小さきままに、折れたるは折れたるままに、コスモスの咲く。」と吾あるがままに一年間努めようと心に決めました。あとは気楽なものです。皆さんご存じのとおりの例会です。格式の「か」の字もありません。お怒りの方あると思うますが、どうかあと暫くのご辛抱の程お願い申し上げます。

宮木修幹事、丹羽輝男会計、計画委員会始め、各委員会の皆さん一年間お世話をおかげしました。心よりお礼申し上げます。

それにしても移動例会が多かったです。酒の嫌いな私には、少々苦痛ではありましたが大変樂しい一年でありました。

メンバー各位のご協力、ありがとうございました。



三役ごくろうさんでした
左より L. 丹 羽 会計
L. 宮 木 幹事
L. 丹 羽 会長



◀ 地球村での植樹祭



今年1年を象徴するこのシーン

2Cを拝命して

L. 小 芝 邦 章



1998.7～'99.6ゾーンチェアマンを。と L. 丹羽浩康、L. 宮木 修より依頼され、いよいよ任期が近づいてきました。

先般4月24日には334複合地区の次期役員研修会があり、Z C補佐のL. 加藤恵一、L. 加藤彰久とともに参加してきました。研修会は有意義なものであり、ずいぶんと勉強になりましたが、反面「とんでもない役を受けたものだ」の意識が忽然と湧いてきました。研修を受ければ受けるほど「えらいことだ」の思いが募るばかりですが、自分なりに出来ることから手をつけていきたい。と思っています。

“和”を第一に3Zのクラブの動向に目配りし、退会者のでないようにし、会員の増強に努め、ライオンズ精神を高めたい。とは考えておりますが、これらも会員一人一人のご理解がなければできないことです。幸いメンバー(3Z全体の)に恵まれておりますし、またホストクラブの温かいご支援もいただけますので、なんとか一年間健康で、職責を全うしたいと思っております。

Z C補佐 L. 加藤恵一、同じく L. 加藤彰久ともども、何卒温かいご指導、ご協力を賜りますよう心からお願い申し上げます。

七年目を迎えて

次年度会長 L. 佐 藤 宏



はからずも、不肖私が、陶都L.Cの会長に推挙されまして、この一年間皆様と一緒にクラブ運営をさせていただく事になりました。ライオンズクラブの本質を聞かれましてもまだまだ不明な点ばかりです。未熟者ですが一生懸命勉強して皆様の御期待にそえる様勤めますのでどうかよろしくお願ひ申し上げます。仏教に「一期一会」と云う言葉があります。皆様と出会いがありそれを友情まで育てあげて参りました。皆様方と一つの目的に向かって行動出来ますのも浅からぬ縁で結ばれていると思います。私達の陶都L.Cも七年目に入ろうとしております。クラブの継続事業も増加しその事業を推進するだけで、多忙なアクティビティとなって参りました。その状態の中で我々のクラブの活動内容を、再度見直し、我々のアクティビティは、これで良いのかの疑問を投げかけながら、もっと我々で出来る新しい事はないか模索し探す事がクラブのマンネリ化を打破する方法であると考えます。皆様広い見識で新しい案件を出していただく様お願い申し上げます。現在次年度に対して事業計画案、予算案も出来上がり皆様の承認を得て後船出を待つばかりとなりました。メンバー全員で考え行動しクラブの業事には常に積極的に全員参加を目指し、全員の協力体制で我々クラブの独自性を出したいと考えます。皆様の御協力、温かい御理解と御指導を賜ります様お願い申し上げます。

計画委員会より

チャーター記念の雪見例会として、群馬県の磯部温泉の旅として、計画したところ、運悪く長野オリンピックの開会式と日程が重なり、バスの移動は渋滞に巻き込まれないかと心配しましたが、天の味方か、また陶都ライオンズの丹羽会長の心掛けのよさか不思議なくらいスムーズに余裕をもって長野付近を通過できました。途中梓川の手打ちそばの味の良さ、佐久パラダの地ビールレストランの雰囲気の良さといい高速道路の内と云うことでは驚きでした。

すすめのお宿に着いて風呂に入り例会、懇談会、日本伝統文化の視察と内輪に向かってのスローガンのもとに計画した移動一泊例会、会員58名中39名の参加者があったのは大成功だったと思っております。磯部温泉名物の磯部巻きとの文化交流もみごと成し遂げられました陶都ライオンズマンに、万雷の拍手を送りたいと思います。丹羽会長も大変満足していました。

帰りは藤岡サファリパークの見学、トンネルクイズの発表、長野オリンピックと共に思い出に残る楽しい旅行でした。

最後に内輪に向かっての長旅のご協力有り難うございました。



1年間楽しい行事ありがとうございました



何故かみんな鼻の下をのばして.....

新入会員紹介



私は、昭和29年生まれで、当年とて44才です。職業は税理士で、事務所は土岐市にあります。高校2年まで多治見市坂上町で過ごし、その後土岐市にいましたが、9年ほど前に多治見に住まいを移しました。家族は妻と一昨年生れた長男の3人家族です。長男は結婚11年目の快挙で、周囲からは奇跡と言われています。ついでにもう一人という声も掛かり、私も欲しいところなのですが、意思だけでは何とも……。しかしこの年からの子育て、少しばかり周りのテンポとずれていて、嬉しいやら戸惑うやら悩むやら。悩み多き私に先輩ライオンからのお教えを期待いたしております。そしてもう一つ、趣味のゴルフの事ですが、ヘタです。別名、保険屋というのですね。その汚名をそぞくべく練習するのですが、師と呼べる人がおらず、これもまた先輩諸兄に期待するしかありません。そしてもちろん新米の私には、ライオンズの何たるかもさっぱりで、みなさんにお世話をかけます。当分 I'm served(?)ですのでよろしくお願ひ致します。

L. 曾根 裕 雅



「ライオンズクラブ入会の効果?」

5月のあるゴルフ日和の朝、携帯電話のベル、「10時スタート…」予想(期待)通りの誘いである。今年は不景気のあおりで我々の業界も特に暇はあるが、それでも1~2件の業務予定があった。

「奉仕とは、他人につくす事から始まる…」というライオンの責任の一説を無理矢理思い出し、すぐに誘いを了解した。

某ゴルフ場13番ホール、160ヤードのショート61で打ったボールは、青空に向って快い放物線を描く、それを5人の視線が追う。「ナイスショット」の声の後、静寂の間、視野の片隅にピンフラッグ、その手前50cmにバウンド、次の瞬間「入ったー!!」のキャディーの絶叫。

朝の電話主のホールインワンの一コマである。このホール私は「乗らず、寄らず、3パット」のダボ。当然のこの日の「にぎり」は負け。“We Serve”「眞の友情は損得の上ではなく…」「不幸な人には同情を、弱い人には助力を…」ライオンズ道徳綱領の一説を無理矢理思い出し、自分で自分を慰めた。

L. 高橋 博紀



京都薬科大学を卒業して、薬剤師の免許を取得。山之内製薬で鍛えられ、接待の仕方は身に付くが調剤の経験は無く、ペーパー薬剤師。大学在中に河豚の調理師免許も取得したが自分で捌いた河豚を食べる勇気はないというペーパー調理師。現在は妻の在所である鈴製陶(株)でタイル製造業をしている。單一大量生産の体制はとらず少し変わったタイルをこつこつと創っている。既に2年半が経つがこの仕事には免許はなく、免許皆伝と言ってくれる人もいない。経験とアイデアだけで生き残れる道。それも悪くないと思い、日々汗を流しているのが楽しい。以上、再度自己紹介させて頂きました。“当クラブではタイル以外のいろいろな経験や勉強が出来る”とL.加藤照男よりお誘い頂き入会しました。34才の若僧(若獅子)です。厳しく御指導賜ります様宜しくお願い申し上げます。

L. 糠野 嘉則



以前よりL.伊藤 清から、ライオンズクラブの話お聞き致しておりました。

私如きに、ライオンズの先輩諸氏の福祉活動が出来るかどうか内心は、心配をしておりましたが、詳細に説明をして頂き、今回入会する事に致しました。

5月の例会の席で新会員の一言を、何か書いて欲しいとの事でしたが、文才の無い私ですので、少し私の店のアピールをさせて頂きます。

誕生ケーキ、焼菓子、ギフトから各種パーティーのサンドイッチなど“手作り”“焼きたてをモットーにパンとケーキの店を営んでおります。

ビジュ
L. 村井 伸宣